

2018年4月9日

マックスバリュ中部株式会社

生物多様性の保全活動として海岸清掃を実施 ～海をきれいに、アカウミガメを守る！～

マックスバリュ中部株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：鈴木芳知）は、生物多様性の保全活動の一環として、4月15日（日）、アカウミガメが産卵する三重県津市高洲町の海岸にて海岸の清掃活動を実施しますのでご案内いたします。

今回の清掃活動は、三重県と「みえ生物多様性パートナーシップ協定」を締結しているウミガメネットワーク様と協力し、アカウミガメの保護を目的として実施します。絶滅危惧種に指定されているアカウミガメの産卵期は5月から8月と言われており、三重県津市高洲町の海岸にも上陸・産卵することから、産卵前に清掃活動を実施します。

当社からは新入社員を含む60名以上が参加し、地域に密着した環境保全活動に取り組むとともに、自主的に環境保全活動に取り組む従業員の育成を目指します。

当社は、イオン サステナビリティ基本方針における重点課題の一つである「生物多様性の保全」に取り組むべく、積極的に植樹活動やクリーン活動などを実施・参加しています。

今後も今回のような海のクリーン活動を含め、マイバッグ持参運動によるレジ袋の削減、食品トレイやペットボトルなどリサイクルの推進など、環境保全活動を継続的に実施していきます。そして、地域社会のお役に立つために快適な環境づくりに向けた取り組みを続け、生物多様性の保全へと繋げていけるように努めてまいります。



海岸を移動するウミガメの子供



クリーン活動の様子

■海岸清掃活動の概要

- 日 時 : 2018年4月15日（日）9:00～10:30
場 所 : 三重県津市高洲町の海岸
主 催 : ウミガメネットワーク様
そ の 他 : 清掃活動終了後、ウミガメネットワーク様より昨年のアカウミガメの産卵場所をめぐりながら産卵や仔ガメの誕生についてご講義いただきます。

以上